

令和8年度

肢体不自由教育部門

中学部

第1学年

①学習グループ

年間指導計画

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程	
教科等名	国語・数学		学習グループ名	中①		
目標・ねらい	(1) 国語や数量、図形などに関する活動を楽しみながら、意欲をもって取り組む。 (2) 日常生活にある国語に触れながら、伝え合う力を養うとともに、表現する能力と態度を育てる。 (3) 具体的な操作などを行いながら、数量や図形などに関する初歩段階への理解を促す。					
年間授業時数	240		単位時間			
使用教科書	こくご☆☆☆ さんすう☆☆☆ カタカナ絵本アイウエオ					
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫	
4	・やりとりをしよう ジャックと豆の木	30	○ブラックライトシアター、読み聞かせ、体験活動 ○数唱活動「1～3」 ◆絵本に視線を向けて、楽しく読み聞かせを聞く。 ◆絵本にちなんだ体験活動をする中で、楽しみながら、絵本のイメージを膨らませる。 ◆オノマトペの音の響きを感じ、楽しむ。 ◆集団での活動を通して、教職員や友達を意識しながら活動する。		・読み聞かせを行う時は、生徒の見やすい位置に絵本を提示する。また、生徒が聞き取りやすいように、特にオノマトペの部分はゆっくりはっきりと読む。 ・具体物を操作する時は、生徒が扱いやすいものを用意する。 ・身振り、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。 ・できるだけ生徒の力を引き出すようにしながら支援する。	
5						
6	・やりとりをしよう 虹色の魚					
7						
9	・具体物を見つけよう 力はどこいった?	45	○読み聞かせを聞きながら、物語の世界へのイメージをふくらませる。 ◆絵本に視線を向ける。 ◆読み聞かせに耳を傾ける。 ◆読み聞かせを聞いて、声を出したり、体を動かしたりするなど、自分なりの表現をする。 ○具体物の操作や体験的な活動を通して、物語の世界を体験する。 ◆体験的な活動に取り組み、自分なりの表現をする。 ◆繰り返し活動することで見通しをもち、意欲をもって学習に取り組む。		・読み聞かせを行う時は、生徒の見やすい位置に絵本を提示する。また、生徒が聞き取りやすいように、ゆっくりはっきりと読む。 ・具体物を操作する時は、生徒が扱いやすいものを用意する。 ・身振り、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。 ・できるだけ生徒の力を引き出すようにしながら支援する。	
10						
11	・数量の学習 てぶくろ ブルーメンの音楽隊					
12						
1	・物語の世界へ(選択) 星の王子さま	30	○読み聞かせを聞きながら、季節を感じながら、物語の世界へのイメージをふくらませる。 ◆絵本に視線を向け、読み聞かせに耳を傾ける。 ○具体物の操作や体験的な活動を通して、物語の世界(季節)を体験する。 ◆体験的な活動に取り組み、物語の世界観を感じ取る。 ◆繰り返し活動することで見通しをもち、意欲をもって学習に取り組む。 ◆読み聞かせや体験活動を通して、季節感を感じる。		・読み聞かせを行う時は、生徒の見やすい位置に絵本を提示する。また、生徒が聞き取りやすいように、ゆっくりはっきりと読む。 ・具体物は季節感を大切に、操作する時は、生徒が扱いやすいように配慮する。 ・身振り、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察する。 ・できるだけ生徒の力を引き出すようにしながら支援する。	
2						
3						
通年	①課題別学習 ②読書活動の充実	105	○個々に応じた課題別学習 ○読書活動		①個別指導計画に記載 ②週に数回、図書を借りて読む。	

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	音楽		学習グループ名	中①	
目標・ねらい	(1) 音や音楽に関心に向け、音楽表現を楽しむために必要な技能を身に付ける。 (2) 音楽的な表現を楽しみ、関心や興味をもって聴く。 (3) 教員や友達と一緒に音楽活動をする楽しさを感じる。				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	音楽☆☆☆				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4 5	・音楽で春を感じよう、表現しよう	6	○鑑賞・器楽表現 ◆春を表現した音楽を鑑賞する。 ◆楽器で春を表現をすることができる。		・実際の景色や映像を見たり、具体物やイラスト、写真などを用いて、曲の内容をイメージしやすくする。 ・身体の動き、表情、視線、発声など、生徒の表現をよく観察し、共感的に関わり、フィードバックする。 ・自助具や楽器の提示位置を工夫し、生徒の動きで楽器の音を鳴らすことができるようにする。 ・友達の演奏や表現に注目できるよう、適宜言葉掛けをしたり、生徒が並ぶ隊形に配慮する。
6 7	・「雨」の音楽を鑑賞、表現しよう	7	○鑑賞・器楽表現 ◆雨を表現した音楽を鑑賞する。 ◆楽器で雨を表現をすることができる。		
9 10	・日本の音楽に親しもう	7	○鑑賞・器楽表現 ◆日本の伝統音楽に親しむことができる。 ◆腕や指先を動かして、和楽器を鳴らすことができる。		
11 12	・オーケストラに親しもう	6	○鑑賞・器楽表現 ◆オーケストラの演奏に親しむことができる。 ◆腕や指先を動かして、楽器を鳴らすことができる。		
1 2	・オーケストラを鑑賞・表現しよう	6	○鑑賞・器楽表現 ◆オーケストラの演奏に注目することができる。 ◆タイミングを合わせて、友達と演奏を楽しむことができる。		
3	・卒業式に向けて	3	○歌唱表現 ◆表情や発声、身体の動きで気持ちを表現する。 ◆卒業式に向けて見通しをもち、気持ちを高める。		
通年	始まりの歌 季節の音楽 ミニコンサート		○呼名 ○季節の曲 ◆見通しをもち、授業に向かう気持ちを高める。 ◆季節の音楽を聴き、四季の移り変わりを感じることができる。 ◆生演奏を聴き、楽器からの音の響きや広がりを感じる。		・始まりの歌では、毎回同じ曲を用いることで枠組みを作り、見通しをもって授業に参加できるようにする。

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	美術		学習グループ名	中①	
目標・ねらい	(1) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとするようになる。 (2) 表したいことを思いついたり、作品を見たりすることができるようになる。 (3) すずんで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付く。				
年間授業時数	72 単位時間				
使用教科書	クートマーのおぼえるえほん1 ばくのいろなめに				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	春を描こう	12	○写真や動画、外の様子などから、季節を表す色を見て、しみ絵で春を表現する。 ◆植物や景色などから色を感じ取り、画用紙に色がついたり混ざり合ったりする変化を楽しむ。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達の作品を鑑賞する機会を設定する。
5					
6	モダンテクニック [糸引き絵] [ストリング]	14	○好きな感触や太さの紐に絵の具を付けて用紙に挟み、紐を引っ張るストリングという技法で作品を作成する。 ○シェーピングフォームに絵の具を混ぜて用紙に付けたり、ホウ砂を混ぜてスライム状の感触を感じ取ったりする。 ◆異なる素材の質感に触れ、形や感触に関心をもつ。◆柔らかい感触や冷たい温度を感じて受け入れる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達の作品を鑑賞する機会を設定する。
7					
9	陶芸作品を作ろう(本焼き)	14	○陶芸作品の制作(土鈴を作る・皿を作る) ◆粘土の感触を味わいながら形作る。 ◆焼成したあとの作品の変化に関心をもち、鑑賞する。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達の作品を鑑賞する機会を設定する。
10					
11	版画(コラグラフ)	14	○画用紙に様々な素材を切り貼りし、コラージュし版を作る。 ◆さまざまな素材に触れ、版を制作する。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達の作品を鑑賞する機会を設定する。
12					
1	水墨画	6	○半紙に筆を使って濃淡や太さ、かすれ方など様々な技法を使って描く。 ◆墨を使って線を書いたりすることに興味をもって取り組む。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・友達の作品を鑑賞する機会を設定する。
2	思い出を飾ろう	12	○様々な素材で飾り付けたボードに思い出の写真を貼る。 ◆写真を見て1年間を振り返る。 ◆教職員とコミュニケーションをとりながら、素材や色、配置を選択する。		
3					
通年					

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	保健体育		学習グループ名	中①	
目標・ねらい	(1) 様々な運動経験を通じて、身体を動かす楽しさや喜びを味わう。 (2) 粗大運動や微細運動などを体験し、ボディイメージの向上を図る。 (3) 具体物を直接的または間接的に操作して、主体的に運動へ参加する気持ちや仲間と協力しながら活動へ参加する意欲を育む。				
年間授業時数	35 単位時間				
使用教科書	からだのえほん④「からだにもしもし」				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)		指導上の留意点及び工夫
4	体育祭に向けて	2	○体育祭種目 ◆体育祭に向けて、昨年度の競技種目を振り返る。		・生徒の実態や機能面を配慮して、身体を動かすようにする。
5		3	○体育祭種目 ◆体育祭に向けて参加競技の活動を理解する。 ◆複数の種目を体験したり、仲間の運動に注目したりすることができる。		・生徒の主体的な動きを引き出せるように、姿勢を調整したり補助具を使用したりする。 ・手本を示しながら、始めは一緒に種目を行い徐々に支援を減らす。
6		2			
6	水泳	2	○浮き身、歩行、水中エアロピクスなど ◆浮力を感じたり、水中で身体を動かす心地良さを感じたりする。 ◆音楽に合わせて身体を動かしたり、水流を感じたりすることができる。		・生徒の身体に合わせた浮き具を使用する。 ・体温調節が難しい生徒については、温水の小プールを使用する。
7		2			
9		4			
10	選択種目	4	○①風船バレー②ハンドサッカー ◆腕や手などを動かして、自分なりの方法で主体的に運動することができる。 ◆道具や補助具を操作して運動することができる。 ◆意欲的にゲームへ参加することができる。		・競技で使用する道具の大きさを調整し、主体的に操作できるようにする。 ・音楽やBGMを使用してゲームの雰囲気演出する。
11		4			
12		3			
通年					

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	自立活動		学習グループ名		中①
目標・ねらい	(1) 身近な友達と協力し、助け合い、人間関係を育み、集団生活の充実を図る。 (2) 生理的基盤を整えて体調の安定を図り、心身ともに健康な状態を保持する。 (3) 教員と関わりながら個別の課題に向かい、個々の感覚や運動機能の向上を目指す。				
年間授業時数	420 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
通年	朝の活動	35	○はじまりの活動 挨拶、月日、天気の確認、予定の確認、歌、係活動 ◆当日の予定の確認をし、見通しをもって活動に取り組むことができる。 ◆コミュニケーションをとる準備をすることができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・イラストや写真を用いて、視覚的に理解しやすいようにする。
	個別の課題	315	○健康観察 水分摂取 排せつ指導 認知課題 身体の取り組み ◆手の操作性、思考・判断・理解力、コミュニケーション力を伸ばすことができる。 ◆体調を整え、心理的安定と健康の維持・増進を図り、身体の変形・拘縮を予防することができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・個々の課題に合わせた課題設定を行う。
	特設自立活動	70	○腰や背中、肩周辺の動きを改善するリラクゼーション、上肢、下肢のストレッチ、身体ひねり、姿勢変換、体幹保持の練習をする。 ○大型遊具、立位台、ピーナツバルーンなどを用いた保有する感覚へ働きかける活動をする。 ○手指の操作性を高める活動を通して、コミュニケーションの力を高める。 ◆個々の実態に応じて重点的な課題に取り組むことができる。		・生徒の表情や視線、発声、身体の動きなどをよく観察して、表出を受け止める。 ・外部専門員や自立活動部の教員と課題を共有して、連携して取り組む。

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	日常生活の指導			学習グループ名	中①
目標・ねらい	(1) 友達や教職員から挨拶を受けたとき、返事ができる。 (2) 個々の食べる課題(捕食～嚥下)に応じて食機能を向上させ、安全に食べる。実施者とコミュニケーションを取りながら、気持ちをリラックスさせて安全な注入ができる。 (3) 排せつへの意識を高め生理的リズムを整える。				
年間授業時数	70 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
通年	挨拶	20	○廊下ですれ違う友達や教職員との挨拶 ◆挨拶を受けたとき、声、タッチ、視線、笑顔など、自分なりの表現方法で返事することができる。		・挨拶を受けたときは、本人からの表現が出るまで待つようにする。
	食事	20	○上唇を使った取り込み、安定したそしゃく、安全な嚥下、気持ちのコントロール、友達や教職員とのコミュニケーション ◆個々の食事に関する課題や栄養注入時の課題に応じて、それぞれの課題を達成することを目指し、安全な食事ができる。		・食事や注入中の友達や教職員とのコミュニケーションを切にする。 ・摂食機能の向上を高めるように、関係者と検討をしていく。
	排せつ	30	○排泄、おむつ替えなど ◆排せつ後の不快感やきれいになった後の心地よさを伝え、コミュニケーションの力を高める。		・おむつ替えなど1対1位のやり取りを大切に する。 ・プライベートに関することを配慮し、人権的な関わりを大切に する

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	生活単元学習		学習グループ名	中①	
目標・ねらい	(1) 五感(視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚)を使って、様々な活動を体験し、興味・関心を広げる。 (2) 様々な体験的な活動や季節を感じる活動を通して、生活経験の幅を広げたり、余暇活動につなげたりする。 (3) 身近な友達や教職員との活動の楽しさを味わい、共感する。				
年間授業時数	140 単位時間				
使用教科書	新装版はじめまして にほんちず、エリック・カールの絵本やどかりのおひっこし、おひさまセレクション勇気をくれるおはなし16話、五味太郎のこぼれかずの絵本絵本ABC				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	季節を感じよう～春～	10	○季節に関連した制作をする。 ◆校庭などで自然の事物などに触れ、戸外の心地よさや季節を感じることができる。		<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的にイメージしやすいように、モニターやタブレット端末を活用する。 ・視線、発声、表情、身体の動きなど、生徒の表出を待ち、共感的に関わる。 ・友達の活動に注目できるように、言葉掛けし、楽しい雰囲気での授業を行うようにする。 ・一人一人の生徒の障害特性に応じ、教材の提示の仕方や支援の方法を工夫する。 ・人とやり取りする場面を多く設定する。
5	体育祭へ向けて	12	○体育祭の種目をイメージし、得意な方法を練習する。 ◆腕や指の使い方を学習し、成功体験をすることができる。		
6	買い物学習	14	○買い物学習を通して、生活経験を積み重ねる。 ◆物品の購入を通して、いろいろな人との関わりを経験する。		
7	季節を感じよう～夏～	12	○季節の行事を体験する。 ◆日本の夏祭りに触れ、生活経験の幅を広げる。		
9	社会見学事前事後学習	15	○社会見学の見学先や内容について調べ、イメージを高める。 ◆事前学習を通して、社会見学で行く場所の見通しをもつことができる。		
10	墨東祭へ向けて	28	○墨東祭へ向けて、自分の役割を知る。大道具や小道具の制作に取り組む。 ◆内容や自分の役割を知り、見通しをもつことができる。		
11					
12	外国語に触れよう	14	○外国の歌で手遊びやダンスをする。(ALT) ◆外国の歌やゲームを通して、外国語に親しむことができる。		
1	日本の文化に触れよう	11	○書初めや昔の正月遊びをする。 ◆書き初めや正月遊びを通して、日本の伝統を体験する。		
2	お手伝いをしよう	14	○家庭や学校の簡単な清掃、片付けをする。 ◆身の周りの仕事を知り、お手伝いを体験する。		
3	感謝の気持ちを伝えよう	10	○卒業する先輩や入学する後輩のためにプレゼントや装飾を作る。 ◆自分ができることに積極的に取り組み、感謝を伝える。		

令和8年度(2026年度) 都立墨東特別支援学校 年間指導計画

肢体不自由教育部門

学 部	中学部	学 年	第1学年	教育課程名	自立活動を主とする教育課程
教科等名	特別活動		学習グループ名	中①	
目標・ねらい	(1) 行事への期待感や興味・関心を高め、自主的・主体的に活動する。 (2) 身近な仲間を意識し、協力し合いながら学校生活を送る。 (3) 学習や活動を通して色々な人とつながる楽しさを知る。				
年間授業時数	143 単位時間				
使用教科書	なし				
月	単元(題材)名	指導時数	○主な学習内容、◆ねらい		指導上の工夫
4	オリエンテーション	1	○行事や学習内容に関するオリエンテーション。 ◆学校生活に見通しや期待感をもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
	新入生歓迎会	2	○自己紹介、レクリエーション。 ◆新入生歓迎会を通して学部仲間や雰囲気を知る。		・自分なりの方法で自己紹介できるよう練習する。
5	体育祭	4	○体育祭の競技種目を知る。 ○体育祭の競技種目を体験し、互いに励まし合い、練習する。 ◆体育祭に見通しをもち、参加する。		・支援具を工夫し、自分なりの方法で活動できるようにする。 ・学習グループを超えてコミュニケーションをとる場面を設定する。
6	レクリエーション	3	○モルック、ゲームなど ◆レクリエーションを通して、仲間や身近な支援者を意識しながら活動する。		・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。
7	1学期を振り返って	1	○発声、スイッチなどの方法で主体的に発表する。 ◆1学期を振り返り、頑張ったことを発表する。		・自分なりの方法で発表できるよう支援する。
9	2学期の予定	1	○2学期の主な行事予定を確認する。 ◆2学期の行事予定を知り、見通しをもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
	墨東祭について	12	○墨東祭の発表内容を協力して考える。 ○発表の練習をする。 ○小道具や背景などを作成する。 ○墨東祭を振り返る。 ◆発表の練習や道具の制作を、見通しをもち主体的に参加する。		・自分なりの方法で活動できるよう支援具を工夫したり、繰り返し練習したりし、見通しをもち参加できるようにする。 ・学習グループを超えてコミュニケーションがとれる場面を設定する。 ・仲間を意識して考えたり、発表したりできる活動を設定する。
2学期を振り返って	1	○2学期を振り返り、頑張ったことを発表する。 ◆頑張ったことについてお互いに発表し合う。		・仲間を意識して発表できるよう言葉掛けを行う。	
1	3学期の予定	1	○3学期の主な行事予定を確認する。 ◆3学期の行事予定を知り、見通しをもつ。		・写真や視聴覚教材を利用し、興味・関心をもてるようにする。
	3年生を送る会に向けて	5	○3年生を送る会の準備をする。 ◆3年生を意識して送る準備を主体的に行う。		・自分達なりの送り方を考えられるように支援する。 ・学習グループを超えてコミュニケーションをとる場面を設定する。
3	卒業式に向けて	2	○卒業式の練習に参加する。 ◆式へ参加する心構えと見通しをもつ。		・見通しがもてるように、絵カードを提示したり、言葉掛けをしたりする。
	1年生を振り返って進級に向けて	2	○1年生を振り返って、1年間頑張ったことを考え、発表する。 ◆1年を振り返り、進級に向けて目標を確認する。		・自分なりの方法で発表できるよう支援する。 ・仲間を意識して発表できるよう言葉掛けを行う。